

平成28年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第1学年 社会 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用 of 技能	社会的事象についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		第6学年公民的分野	6年	(2)我が国の政治の働き	国会の役割について理解していること。				○	○	
②		(2)		第6学年公民的分野	6年	(2)我が国の政治の働き	内閣の役割について正しい判断をもとに、選択できること。		○				○
③		(3)		第6学年公民的分野	6年	(2)我が国の政治の働き	資料から、国民の司法参加の目的を読み取れること。			○		○	
④		(4)		第6学年公民的分野	6年	(2)我が国の政治の働き	国民の政治参加についての課題をもとに、その解決に向けて考えようとしていること。	○					○
⑤	2	(1)		地理的分野	1年	(1)世界の様々な地域	目的に合った地図を選択し、正しい利用ができること。			○		○	
⑥		(2)		地理的分野	1年	(1)世界の様々な地域	経度、緯度を用いて位置を確認することができること。			○		○	
⑦		(3)		地理的分野	1年	(1)世界の様々な地域	気候帯の分布図から特徴を読み取ることができること。			○		○	
⑧		(4)		地理的分野	1年	(1)世界の様々な地域	住居の特徴から、人々のくらしの工夫を説明できること。		○				○
⑨	3	(1)		地理的分野	1年	(1)世界の様々な地域	長江(揚子江)やペルシア湾の位置について理解していること。				○	○	
⑩		(2)		地理的分野	1年	(1)世界の様々な地域	資料から、中国の工業の特徴について正しい判断をもとに、選択できること。		○				○
⑪		(3)		地理的分野	1年	(1)世界の様々な地域	分布図とグラフから鉱産資源の種類を読み取ることができること。			○		○	
⑫		(4)		地理的分野	1年	(1)世界の様々な地域	各種の資料から、タイの工業の変化について説明することができること。		○				○
⑬	4	(1)		歴史的分野	1年	(2)古代までの日本	縄文・弥生時代の住居の名称を理解していること。				○	○	
⑭		(2)		歴史的分野	1年	(2)古代までの日本	人口の増加を、稲作の普及と関連づけて説明できること。		○				○
⑮		(3)		歴史的分野	1年	(2)古代までの日本	資料から、くにの成立過程を判断し、正しい順に並べかえることができること。		○				○
⑯		(4)		歴史的分野	1年	(2)古代までの日本	古墳の大きさや分布の資料から、課題を設定し、答えを予想することができること。			○		○	
⑰	5	(1)		歴史的分野	1年	(2)古代までの日本	聖徳太子が制定した資料の名称を理解していること。				○	○	
⑱		(2)		歴史的分野	1年	(2)古代までの日本	2つの資料から、政治の共通点を読み取ることができること。			○		○	
⑲		(3)		歴史的分野	1年	(2)古代までの日本	2つの資料から、文化の共通点を読み取ることができること。			○		○	
⑳		(4)		歴史的分野	1年	(2)古代までの日本	歴史の学習に関心を持ち、年表による調べ学習について、具体的な内容を示して調べようとする。	○					○

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。